



書相も
チェックし
下さいね!

最近 ニジジマ文庫にお寄せ頂いた本



同じ店にいらっしゃるお仲間さんの寄贈本です。
あなたと繋がる一冊があるはず。ご来店の際は書相(1階と2階)
をチェック! ひゃくつう読者の方は部屋多用途テーブル「コーナー
でないスタバ」(茶葉持ち込み可)
で読書頂けます。(貸出OK)



ニジジマ文庫



レコード聴きながら
読書もいいかもよ

○生のみ生のまま	○空飛ぶ広報室
○大沢家庭文庫50年記年誌	○満原
○フランス革命省察	○右の売国左の七国
○ピースボート 南北半球の旅	
○茶の間の正義	○13歳からのアート思考
○高田渡の視線の先	○クラウドの未来
○ミステリと言う勿れ	○東京都区分地地図帖昭和32年
○人生の1冊の絵本	○生きるための図書館



唧かゴロナ

梅雨どきになると床がじめ〜とし気分も
何となく重い感じ・・・「梅雨だもの。ん
なものよね〜」と私は長年思っていました。
しかし、「この家は湿度が高すぎるから除湿機が欲しい〜」
と、それはしつこく言うてくる娘(次女)の存在に気分は重くなる
ばかり。梅雨どきの敵は湿度ではなくもはや除湿機を
欲しがらる娘になっているのです。(新しい電化製品に
なかなか手を出さないタイプの母です(笑))
ついに(やと?)今年の6月我家に除湿機がやって
来ました! 湿度70%のしっかりじめじめが出来上がって
いるリビングで さそくスイッチON! 数十分ほどすると、
まあ〜なんてことでしょう!! じめじめ床がスベスベ床に
なってものすごくいい感じや☆☆長年の重い気分も何だか
軽くなっている様です。勝ち誇った娘の顔が浮かんで
見えたが・・・「う〜ん いい物はいいい!!」
「買ってよかった〜よ」とじから思う今日この頃です。

幸せの視界



旅行やコンサートなどの実体験
は幸福感を感じやすいです。
(※前野隆司 幸せのメカニズムより)
そんな幸せをくっきりさせるのは、
「行重がある自分磨きレンズ遠近
両用」
「幸せなのは疲れにくくて眩し
くないから、薄色くっきりほと
レンズ」などなど。
幸せのご予約は黄色の紙
を見て下さい。